

社格 村社  
所在 馬上村 山上（伊香郡北富永村大字馬上）

足前神社

祭神

祭日

社格

所在 祝山村

今按由緒書淺井郡祝山村より凡十六町を登り嶺に森あり延寶七年、檢地帳に權現神除地七畝二歩但宮建有之と記せれど今は社殿なくして森のみあり此坂を足坂とも權現坂とも稱し來りたりとぞ之によるに足坂は即足前のことなるべし

久留彌多神社

祭神

今按土人傳説祭神鷓鴣草毒不合、尊また彦火々出見、尊と云ひ又比賣多、神社の御夫婦神也と云とみえたる祭神は疑はしけれど御夫婦神と云は由あるべし故、考るに兔上王の兄曙立王のことを古事記に曙立王者伊勢之品選部君伊勢之佐那造之祖とあるは伊勢に由あるに神名式伊勢國朝明郡に兔上神社あるは兔上王に由あり又伊勢國菴藝郡久留彌神社あり又久留彌庄あるはこの久留彌多神社に

賣比多神社

祭神

今按社傳祭神豐玉比賣命とあれど、は古事記に日子坐王ヒコイマス之孫兔上王比賣院君之祖とあるによらば必ず兔上王を祭れるなるべし日子坐王の天之御影、神の女息長、水依比賣に娶て生坐る子氷穗之眞若王は近淡海之安直之祖なり神大根王は三野國、造本集國、造長幡部、連等之祖にて近江三野等に其御末あるもいと由あり  
祭日 一月十二日  
社格 村社

所在 東柳野村 字青柳（伊香郡古保利村大字東柳野）

今按神社由緒書この神社は昔村の東比賣多、古社地と申處にありしを應永中燒失に及びし時御旅行のあをやきの地に奉遷したれど天正中兵火に罹り一村燒失するを以て考證すべき書類なく唯口碑に存するのみと云り神名式に賣比多とあるを比賣多と云傳へたるも偽造にはあるべからず伴信友の考に古事記に比賣院君あれば賣比多は比賣多の訛りならんと云る説もあるに符合へればかたぐい故今之に従ふ

意波閉神社

祭神

祭日

社格

所在

今按注進狀に意波閉神社西阿閉村と坂口村と兩所にあり何れが是なるを知らず土人は西阿閉村也とも云と云りされど阿閉村にて云ふ所は意波の約阿にて意波閉は阿閉なり阿閉村今アツチと唱ふれどもとはアへにて神社の名も阿閉なること由ありと云る牽強に近くして信がたし坂口村なるは字をハへの森に鎮座す今に越前加賀の國人は此地をハへの森と唱ふと云り由あるか考ふべし

阿加穗神社

近江國 伊香郡

祭神  
祭日  
社格  
所在 赤尾村（伊香郡伊香具村大字赤尾）

櫻市神社

祭神

祭日

社格

所在

等波神社

祭神

祭日

社格

所在

横山神社

祭神 大山祇命

祭日 二月十五日四月一日八月十七日

社格 村社

所在 横山村（伊香郡七郷村大字横山）  
今按一説杉野村字宮内に横山神社あり注進狀にも杉野村